

JICA マレーシア・ケダ州フードハル推進による地域活性化プロジェクト

●2019年度(来日研修)

●2021年度(オンライン研修)

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

JICA マレーシア(蘭領研究)

「動物を原料とした食品の品質管理強化を通じた地域産業開発」コース

背景: 草の根技術協力「マレーシア ケダ州 / フードハル推進による地域活性化プロジェクト」では、マレーシアの食品産業を支援し、ハラル食品産業の発展を促すことが目的である。多くの成果を挙げ、さらなる成果を確し、互いの関係をもより一層強めることが期待されている。

目的: 動物を原料としたハラル食品の品質・安全の改善に関する協働を通して、日本とマレーシアの関係を強化する。

目標: ●マレーシアハラル食品加工業の衛生技術の改善による産業振興 ●日本企業とマレーシア企業のビジネスマッチング/ビジネス展開

JICA マレーシア(蘭領研究)

「動物を原料とした食品の品質管理強化を通じた地域産業開発」コース

●委託機関: 帯広商工会議所

●コースの特徴・強み

①ハラルビジネスを通じたWin-Winの研修(研修員によるセミナー、ビジネスマッチング)

②協力企業・団体

カロード(畜産・食肉加工業)、(株)北海十勝餃子(食品製造業)、帯広畜産大学、よつ葉乳業

③JICA草の根技術協力事業とのシナジー

④十勝地域でのハラルへの理解促進

●主な講義や視察先

①(株)とちか製菓

②ハラル取得知識、輸出に取り組み優良事業者 農林水産大臣賞受賞

③よつ葉乳業(生産者のための乳業会社、ハラルバスター)

④ハラルフードセミナー・ビジネスマッチング、十勝の企業との交流会

JICA 研修の様子

●2019年度(来日研修)

●2021年度(オンライン研修)

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

JICA 青年研修

マレーシア/地域における観光振興コース

●案件概要

大都市でない地域における観光振興の取組、好事例から、開発や投資に過度に依存することなく自然環境や文化などの固有性を活かした観光振興の取組、地域のニーズを最大限に活用した観光産業の促進、地域振興に関する技術を学ぶ。

●活動内容/研修コースの特徴

①日本と観光が市況と結びついている時期の地域の観光振興という課題に対し、道東地域が取り組んでいる「全道一貫型観光振興」を活用し、持続可能な観光(サステナブル)に重点を置いたカリキュラムを中心に構成。

【事例】然別湖コウ(鹿追町)、ジェン・アリス(豊浦町)、農産物コウ(いただきまきカンパニー)

その他、多民族国家マレーシアの観光振興に合わせ、先住民文化としてアイヌ文化を体験

●成果

①台風等のオフシーズンの集客対策を兼ねた施設案内が研修員から発表されるなど、各々の業務への活用について前向きなアイデアが出たことが多かった。

②マレーシア側に対する道東地域のPR(パンフレット)も観光振興の目的の一つとして、研修員には自然と上手に活用した観光振興のイメージを持ってもらうことができ、帰国後も魅力が存分に伝わるために、コウ後の海外旅行の目的となることも期待される。

JICA 青年研修

マレーシア/地域における観光振興コース

●研修の様子

鹿追町講師によるオンライン講義

帯広百年記念館学芸員がアイヌ文化を紹介

研修員がアイヌ文化、ムツギを体験

研修員が自分で実践した、取組を発表

JICA 更別村との連携

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

JICA 釧路市との連携

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

JICA 道東地域の発展のプロセスを映像化

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

JICA北海道(帯広)館内①

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

JICA北海道(帯広)館内②

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

JICA お気軽に立ち寄りください!

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

●今後の展望

■委員会報告

・ニコニコ献金 (親睦活動委員会)

伊藤 秀敏 会員

本日の例会を担当させていただきます。よろしくお願いします。

・誕生記念日祝

高道 伸 会員 佐藤 真康 会員 小林 光樹 会員

小白 智志 会員 南部 謙治 会員 村松 一樹 会員

新田 潔 会員 工藤 稔 会員 田原謙一郎 会員

高津 匡平 会員



・配偶者様お誕生記念日祝(5月)

高橋 常夫 会員 石山 直貴 会員 北垣 雅之 会員

・結婚記念日祝(5月)

小林 光樹 会員 合田 倫佳 会員 竹森 直義 会員

猿川 陽介 会員 北垣 雅之 会員

■会務報告 五十嵐聖二 幹事

①帯広北RC、5月13日(金)の例会は、休会と致します。

帯広南RC、5月16日(月)の例会は、休会と致します。

帯広東RC、5月17日(火)の例会は、休会と致します。

②帯広RC、次年度第2回クラブ協議会開催のご案内

日 時 5月17日(火)午後7時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

③帯広RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日 時 5月25日(水)午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

④帯広西RC、夜間例会開始のご案内

日 時 5月26日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

●出席報告 (出席委員会)

会員総数 84名(内免除会員 3名)

出席者 53名(内ZOOM参加者 4名)

本日の出席率 65.4%

■5月のプログラム予定

5月18日(水)「会員卓話」(ロータリー情報・記録保存委員会)

5月25日(水)「創立記念夜間例会」(理 事 会)

↑携帯サイトができました。

バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 佐藤 真康・副委員長 / 和田 賢二

委 員 / 石神 美代・竹森 直義・野村 一仁・森 光弘

●ホームページアドレス http://www.obihiro-rc.jp